



あ し さ と

葦の里

No.14、15

嬉野市立吉田中学校
令和7年10月30日
文責：校長 土岐洋二

教育目標「賢く 優しく たくましい 生徒の育成」～地域とともに9か年の学びの中で～

○「本気・全力」の体育大会

天候にも恵まれ、19日（日）に第23回吉田小・中学校体育大会を、中学校運動場で開催しました。大会スローガン「**本気・全力 最後まであきらめない 笑顔いっぱい**の体育大会」の達成を目指して、準備から当日の役割、後片付けまで一人一人が最後までしっかりやり遂げる姿に、子どもたちの大きな成長を感じました。また、保護者の皆様と一緒に二人三脚や棒引きをしている時の生徒の嬉しそうな表情を見ることができました。保護者や地域の皆様には、朝早くから閉会式まで多数ご参観いただき、誠にありがとうございました。前日の駐車場のライン引きなど、お休みの日にも関わらずご協力いただきました PTA 役員の皆様に重ねてお礼申し上げます。

◇大会成績（中学校関係）

【総合優勝】	赤組
【ダンス ベストパフォーマンス賞】	赤組
【ダンス ベストシンクロ賞】	青組



◇体育大会のおもいでベスト3

【ダンス】 各組と全員で踊りました！



【全員リレー】 全員でバトンを繋いで！



【棒引き】 3年生親子対決もありました！



○スローガンの達成度「95.5%」

体育大会のスローガン達成度を尋ねたところ、全校平均が 95.5%と高い数値となり、前回紹介した「本気・全力」宣言を多くの生徒が達成できたようです。特に、3年生は、中学校最後の体育大会ということもあり、小学生や後輩に模範となる素晴らしい姿を見せ、体育大会を成功に導きました。

【達成の理由は？】

- ・どの競技であっても、全力で最後まで走り抜けたら、親子力を合わせて走ったりして楽しくできたから
- ・小学生と中学生で協力して最後の体育大会を行うことができたから
- ・ダンスも最初は難しかったけど、練習をして本番はしっかり踊ることができたから
- ・最後まで「本気・全力」というスローガンを意識して、競技に取り組むことができたと思うから
- ・自分が出る競技では、自分の中での一番の本気を出して取り組めたし、ダンスは練習よりも全力で踊ってパフォーマンスができたので、嬉しかったから

○体育大会の学びを何に生かす？

「トライ&エラー」の話や経験・体験を通して、さまざまな力を身に付けて欲しいと話しています。今回の振り返りでも、体育大会での学びを次に生かそうとする記述を多く見る事ができました。

- ・「当日頑張る」ではなく、「当日のために頑張る」を意識して、本番の前から精一杯、何の行事でも頑張りたい
- ・協力や言わずに行動などを授業や学校行事に生かしたい
- ・体育大会でプログラムを見て、てきぱきと動く所を、学校生活にメリハリをつけて生かしていきたい
- ・最後まであきらめない所を勉強に生かしていきたい
- ・体育大会でチーム一丸となって取り組んだことを、学級活動や今後の生徒会で生かしたい